



2020年4月3日

各位

会社名 株式会社 平和堂  
代表者名 代表取締役社長兼COO 平松 正嗣  
コード番号 8276(東証 第一部)  
問合せ先 財務部長 谷川 善弘  
TEL 0749-23-3111(代表)  
URL <http://www.heiwado.jp/>

### 次期の業績見通しに関するお知らせ(追加開示)

2020年4月2日に公表いたしました「2020年2月期決算短信[日本基準](連結)」にてお知らせした次期の業績見通しにつきまして、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業への影響について説明を追加いたしますので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1.小売・小売周辺事業[国内]について

3月の国内月次売上高は、中核企業である㈱平和堂で新型コロナウイルスの感染拡大により消費者が外出を控え、食料品の購入が増えたうえ、トイレトペーパーなど一部の品目に買いための動きが出たことから、既存店前年比が104.3%(閏年影響含む)と全体を押し上げましたが、物流商品仕入に大きな影響がないことを前提に通期では前年並みを見込んでおります。

##### 2.小売事業[中国]について

中国湖南省における「小売事業」は1月29日より臨時休業していた大型商業施設4店舗で2月29日より全店営業を再開しましたが、来店客数は例年の半分程度に落ち込んでおり、2020年1月から3月までの実績を織り込みました。4月以降は客足が徐々に戻ると見込んでおります。尚、中国における営業収益の比率は5%程度であり、連結業績に与える影響は軽微です。

##### 3.その他事業について

ホテル・国内飲食関連事業では、ファーストフードが好調な持ち帰り需要に支えられ上振れしている一方、外出自粛で前の年の同じ月と比べて売上高が2割程度減少している外食店があるなど、業態立地等によって明暗分かれています。当該事業における営業収益の比率は3%程度であり、連結業績に与える影響は軽微です。

(ご参考)2021年2月期の連結業績予想(2020年2月21日～2021年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	207,500	△2.7	4,000	△27.9	4,400	△24.9	2,400	△36.0	45.76
通 期	429,000	△1.1	10,500	0.3	11,400	0.2	6,300	3.3	120.11

尚、予想数値に修正が必要になった場合は、判明次第速やかに開示させていただきます。

以上